

平成29年度津市農業委員会定期総会議事録

日 時 平成29年5月30日(火)午後2時30分

場 所 津市水道局庁舎2階大会議室

出席委員

番号1番 太田 泰弘 委員、番号2番 太田 義政 委員、
番号4番 田村 明 委員、番号5番 前川 洋子 委員、
番号6番 田口 慶則 委員、番号7番 椋下 保 委員、
番号8番 喜多 義幸 委員、番号9番 石井 康宏 委員、
番号10番 川口 邦次 委員、番号12番 淺生 哲也 委員、
番号13番 平井 秀次 委員、番号14番 宮本 政春 委員、
番号15番 守山 孝之 委員、番号16番 中谷 秀也 委員、
番号17番 西森 偉統 委員、番号18番 結城 晋三 委員、
番号19番 佐野すま子 委員、番号20番 諸戸 善昭 委員、
番号21番 坂野 大徹 委員、番号22番 中野たつ子 委員、
番号23番 片岡 眞郁 委員、番号24番 川邊 千秋 委員

以上 22名

欠席委員 番号3番 坂倉 行光 委員、番号11番 横山 帛生 委員、

以上 2名

議長 番号15番 守山 孝之 委員

事務局職員 藤井事務局長、鈴木次長、別所調整・担当主幹、眞弓主査、
松浦主事

総合支所併任職員 河芸：後藤副主幹、芸濃：清水主査、美里：小林担当主幹、
安濃：北角担当主幹、香良洲：中山担当主幹、一志：坂口担当主幹、
白山：村山担当副主幹、美杉：前山主査

議事録署名者 番号7番 椋下 保 委員、番号8番 喜多 義幸 委員

事項

議案第1号 平成28年度事業報告について

議案第2号 平成29年度事業計画(案)について

議 事 の 大 要

司会者（次長） 失礼します。本日、津市農業委員会定期総会の司会を務めさせていただきます、農業委員会事務局次長の鈴木でございます。

どうぞよろしくお願い致します。

それでは、農業委員会事務局 藤井事務局長の開会宣言です。

事務局長 本日は何かとお忙しいなか御出席を頂きましてありがとうございます。
御案内の時刻になりましたので、ただ今から平成29年度津市農業委員会定期総会を始めさせていただきます。

司会者（次長） 現在の出席委員数を報告させていただきます。
在任委員24名中22名の御出席をいただいております。
農業委員会等に関する法律第27条第3項で「総会は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。」と規定されております。

先ほど申し上げましたとおり、出席委員は過半数を超えており、この規定を満たしておりますので、本日の総会が成立いたしますことを御報告申し上げます。

それでは、開会にあたりまして、農業委員会 守山会長から御挨拶を申し上げます。

会長 <あいさつ>

司会者(次長) ありがとうございます。
続きまして、本日、御来賓として御臨席を賜っております津市長の前葉 泰幸様から御挨拶を頂きます。

津市長 <あいさつ>

司会者(次長) ありがとうございます。
続きまして、御臨席をいただいております津市議会議長の田中 勝博様

から御挨拶を頂きます。

津市議会議長 <あいさつ>

司会者(次長) ありがとうございます。

本日御臨席をいただいております御来賓の皆様から御挨拶いただくのが本意ではございますが、時間の都合もございますので、大変失礼とは存じますが、御紹介のみとさせていただきます。

津市農林水産部長 上田 典廣 様でございます。

津市農林水産部次長 藤井 孝則 様でございます。

津市農林水産部農林水産政策課長 上嶋 幹久 様でございます。

それでは、議事に入らせていただきたいと思います。御臨席をいただいております御来賓の皆様方におかれましては、公務の都合により、ここで退席させていただきます。

お忙しい中、ありがとうございました。

<来賓 退席>

司会者(次長) それでは、議事に入らせていただきます。

津市農業委員会総会会議規程第5条の規定により総会の議長は、会長がこれに当ることとされておりますので、守山会長に議長を務めていただき、議事を進めていただきたいと思います。

守山会長よろしく申し上げます。

議長(会長) 規定により議長を務めさせていただきます。

皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

それではまず、議事録署名者の指名についてでございますが、津市農業委員会総会会議規程第6条第2項の規定により、7番 椋下 保 委員、8番 喜多 義幸 委員に議事録署名をお願い致します。

それでは、議案第1号「平成28年度事業報告について」を議題とします。事務局の説明を求めます。

事務局(主幹) お手元の平成29年度定期総会議案書の2頁をお願いいたします。
会議等の実施状況でございます。

まず、総会等開催関係でございます。

定期総会につきましては、5月24日に津市水道局庁舎2階大会議室で開催し、議事の内容は、平成27年度事業報告について、平成28年度事業計画について、ございました。

また、臨時総会を2回開催しており、第1回は、4月1日に本庁舎8階大会議室Bで開催し、議事の内容は、津市農業委員会互選規定の改正について、部会委員の互選について、第1農地部会部会長および第2農地部会部会長並びに同職務代理者の選任について、農業員会だより編集委員および同委員長等の選任について、津市農地利用最適化推進委員の決定について、ございました。また、議案審議に先立ちまして、会長及び同職務代理者の選出を行っております。第2回は、6月21日に津市水道局庁舎2階大会議室で開催し、議事の内容は、委任を受けた市長の権限に属する事務の一部の変更について、ございました。

つづきまして、役員会につきましては、第1回は、5月24日に津市水道局庁舎2階大会議室で開催し、議事内容は、平成28年度農業委員会費予算について、第2回は、平成29年2月3日に津市水道局庁舎2階大会議室で開催し、議事の内容は、平成28年度市長と農業委員との懇談会について、ございました。

3頁をお願いいたします。

三重県都市農業委員会会長会議につきましては、10月21日に桑名市で、御覧の13項目の提出議題をテーマとして開催されました。

市長と農業委員との懇談会につきましては、平成29年2月22日に、本庁舎4階庁議室で開催されました。

内容は、荒廃農地の発生防止・解消対策について、獣害対策について、小規模農家・畑地に対する支援について、基盤整備について、担い手の育成について、地産地消について、ございました。

4頁をお願いいたします。

次に、農業振興関係でございます。

全体研修につきましては、第1回は、4月12日に津市美里社会福祉センターで開催し、農地利用最適化推進委員委嘱式のあと、三重県農業会議 佐野 高之 様より、農業委員・推進委員の役割について、の講演をいただきました。第2回は、7月22日に津市美里社会福祉センターで開催し、津農林水産事務所農政室及び三重県農林水産支援センター担当者から、農地中間管理事業についてと津農林水産事務所農村基盤室基盤整備2課担当者から、田んぼダムについての講演をいただきました。

つづきまして、視察研修でございます。

第1回は、8月5日奈良県生駒市役所で、生駒市の農業についての概要説明を受け、意見交換会を行いました。

第2回は、平成29年2月14日に滋賀県のアル・プラザ彦根で彦根市農業委員会会長から彦根市の農業についての概要説明を受け、市内の本庄町公会堂で意見交換会および現地見学を行いました。

つづきまして、視察来庁でございますが、計7件ございました。

7月8日に鳥取市農業委員会が、8月2日に倉吉市農業委員会が、10月24日に宇都宮市農業委員会が、5頁をお願いいたします。

11月10日に川越市農業委員会が、11月14日に滋賀県都市農業委員会連絡協議会が、11月24日に長浜市農業委員会が、12月19日に志摩市農業委員会が視察で津市に来られ、サンヒルズ安濃2階大会議室等にて、津市の概要及び津市農業委員会の活動状況について説明し、意見交換を行いました。

つづきまして、農地部会関係でございます。

部会開催状況につきましては、第1農地部会と第2農地部会において、毎月1回、主に農地法3条、4条、5条関係などの審議を行っていただきました。開催場所は、4月は、第1農地部会は美里庁舎、第2農地部会は美杉総合文化センター、5月は、河芸庁舎と久居庁舎で開催しました。6月からは第1農地部会は津市水道局庁舎で開催しております。第2農地部会は、6月、8月は白山庁舎で開催し、7月および9月以降は、一志庁舎で開催しております。

5頁から6頁にかけてのこの表は、月別に議事件数をまとめたものでございます。

一番下の計の欄でございますが、議事件数については、3条関係が155件、4条関係が65件、5条関係が375件、その他届出関係や非農地証明願などの191議案であります。

7頁をお願いいたします。

農地転用に係る現地確認の状況でございます。

1,000㎡以上の農地転用について現地確認の件数と面積を月別にまとめております。

表の一番下の、1年間の計でございますが、第1農地部会は71件、面積は18万8,680㎡、第2農地部会は82件、面積は17万268㎡でございます。

8頁をお願いいたします。

農地法関係の農業委員会許可でございます。

第1、2農地部会の合計は、

18条6項関係が、269件で、72万8,963㎡、

3条関係が、155件で32万9,177㎡、

4条許可関係が65件で5万4,130㎡、

4条届出関係が48件で2万9㎡、

5条許可関係が375件で36万2,475㎡、

5条届出関係が182件で12万3,591㎡でございます。

参考ではございますが転用の内、太陽光発電施設に係る面積につきましては、27万7,144㎡になりまして、全体の転用面積の49.47%になります。

次に5月31日までではございますが、農地法関係の県許可及び農林水産大臣許可はございませんでした。なお、6月1日以降につきましては、面積に関係なく農業委員会の許可となっております。

つづきまして、9頁をお願いいたします。

農業経営基盤強化促進法関係でございます。

第1、第2農地部会の合計で、貸借につきましては、

田が1,783件で、459万3,970㎡、

畑が199件で23万3,321㎡でございます。

所有権移転につきましては、

田が8件で3万8,441㎡、畑はございませんでした。

このうち、認定農業者への集積状況については、第1、第2農地部会の合計で897件、303万1,415㎡でございました。

10頁をお願いいたします。

農業委員会だより関係でございます。

発行回数は年2回でございまして、第25号は、5月に発行、第26号は、11月に発行し、記事の内容については、御覧のとおりでございます。

編集委員会の開催状況でございしますが、4月27日、10月26日の合計2回開催いたしました。

次に、農業者年金関係でございます。

平成28年度は、新規の加入者および待期者ともになし、新規の受給者は、経営移譲年金はなし、老齢年金が1名でございます。

現在、合計につきまして加入者が20名、待期者が22名、経営移譲年金受給者365名、老齢年金受給者206名でございます。

つづきまして、11頁をお願いいたします。

農地等利用最適化推進活動の状況でございます。

遊休農地の発生防止・解消の状況でございます。

平成27年度実績は880件、59万6,608㎡でした。平成28年度は1,539件、102万3,718㎡が発生し、119件、9万2,596㎡を解消しました。平成28年度実績は、2300件、152万7,730㎡でございます。

次に、担い手への農地の利用集積の状況でございます。

平成28年度末で、農地集積面積は、2,865.24haで、集積率は37.0%でございます。

次に、新規就農者の状況でございます。

平成28年度末で男性1名、女性2名でございます。

説明は以上でございます。

議長(会長) ただ今の平成28年度事業報告について、何か御意見等がございましたら
よろしく申し上げます。

<質疑応答なし>

議長(会長) 御意見等もないようですので、本案件は原案どおり可決することに御異議
ございませんか。

<異議なし>

議長(会長) 御異議ないものと認め、議案第1号平成28年度事業報告については原案
どおり可決することと致します。

続きまして、議案第2号「平成29年度事業計画(案)について」を議題
とします。

事務局の説明を求めます。

事務局(主幹) 引き続きまして議案書の13頁をお願いいたします。

まず事業方針でございます。

読ませていただきます。

第1 事業方針

国においては、政府の農林水産業・地域の活力創造本部が策定した「農林
水産業・地域の活力創造プラン」の2度目の改定が平成28年11月に行わ
れた。

この中には、新たに「さらなる農業の競争力強化のための改革」として「農
業競争力強化プログラム」が位置付けられた。

これは、自由に農業経営ができる環境をつくり、農業の構造的な問題を解
決し、農業者の所得向上を図ろうとするもので、生産資材価格の引き下げ、
収入保険制度の導入、土地改良制度の見直しなどに取り組むことにより、農
業の競争力強化を実現しようとするものである。

これまでの施策に加え、これら新たな施策が展開されることにより、担い
手の育成強化はさらに進むものと期待される場所である。

津市農業委員会としても地域農業の環境を適正に維持していくとともに地

域の担い手を育成するため、本年度においても、次のとおり着実に事業を進めていくものとする。

新制度に基づく新たな組織として誕生した津市農業委員会は、昨年1年間、法令による農業委員会の権限事項に加え、必須業務として位置づけられた農地等の利用の最適化の推進に積極的に取り組んできた。

本年度における農業委員会の事業方針としては、昨年度に引き続き、法令による農業委員会の権限事項の適正な処理とともに農地利用最適化推進を最重要の課題と位置づけ、遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地利用の集積・集約化、新規参入の促進に積極的に取り組むこととする。

このためには、農業委員及び農地利用最適化推進委員の緊密な連携と適切な役割分担のもと、各地域の状況に精通した農地利用最適化推進委員の活動を強化し、農地利用の最適化を次のとおり進めるものとする。

遊休農地の発生防止・解消

農業委員及び農地利用最適化推進委員は、日常的な現場活動として、遊休農地の実態把握及び所有者に対する指導、違反転用の発見などに努める。

また、事務局とも連携しつつ、日常的な現場活動の状況を踏まえたうえで集中的に行う「農地パトロール」により、農地の利用状況調査を実施し、発見した遊休農地の所有者に対して確実に利用意向調査を行う。

さらに、所有者の意向をもとに、農地中間管理事業の活用など最善の方法により遊休農地の発生防止・解消を進める。

担い手への農地利用の集積・集約化

農地利用最適化推進委員が中心となり、農業委員や事務局と連携して、戸別訪問や集落での会合などで担い手への農地集積についての啓発や合意形成を図る。

また、出し手と受け手の掘り起こしを進め、利用権設定等促進事業、農地中間管理事業を積極的に活用することにより、担い手への農地の利用集積・集約化を進める。

新規参入の促進

農業委員や農地利用最適化推進委員が新規就農希望者から相談などの申し出を受けた場合には、市に設置されている、多方面からのサポート体制が可能な「新規就農希望者相談窓口」へ積極的に誘導する。

また、新規就農者に対しては、必要とする農地の確保や地域住民とのコミュニケーションが図れるよう手助けしていくなど、その地域で円滑に就農できるように支援する。

第2 事業計画

1. 会議の開催

①総会

事業経過報告、事業計画承認等を議題として、農業委員会等に関する法律第27条の規定に基づき、定期総会を開催する。

また、農地等の利用の最適化推進等の農業振興に関する重要事項の決定など、必要に応じて臨時総会を開催する。

②役員会

重要事項の協議及び農地部会の調整など、農業委員会の円滑な運営を図るため、必要に応じて、会長、各部会長及びそれぞれの職務代理者で構成する役員会を開催する。

③農地部会

農地法及びその他関係法令に基づく農地の利用関係の調整、審議と事務処理のため、また、農地等の利用の最適化推進等の農業振興に関する事項の審議のため、第1農地部会並びに第2農地部会を毎月1回、事前に定めた日程で開催する。

なお、部会を開催する前に、審議案件に係る農地の現況を調査する。

④地域別事業推進会議

農地利用最適化推進活動の強化を図るため、概ね旧市町村を単位として事業推進会議を開催する。

この会議は、それぞれの地域を所管する農業委員及び農地利用最適化推進委員が参加し、農地利用最適化推進に関して各委員が抱える課題や情報を関係委員が共有し、事業推進に役立てる場として活用する。

⑤市長懇談会

日常の農業委員活動の中での成功事例や課題などを市長に伝えるとともに、農業政策に係る市長の思いをお聴きすることにより、相互の意思疎通を図り、市と農業委員会の連携を図る。

2. 研修並びに先進地視察の実施

①研 修

農業委員会委員と農地利用最適化推進委員の見識と資質の向上のため、また、最新の農業情勢等を把握するために研修会を実施する。

また、農業振興施策の情報収集等、必要が生じた場合においては、行政機関の関係者等を講師に招き、随時、研修会を実施するとともに三重県農業会議が主催する「農業委員会委員等研修」に参加するものとする。

②視察研修

農業委員会委員として、施策のあり方や手法について先進自治体の組織や施設を視察することは合理的で効果的である。

全国に目を向けると、先進的な施策を展開する市町村や農業委員会は数多くあり、本年度においては、広域的な範囲から先進地を選定し、1泊2日での視察研修を2月に予定する。

3. 農業委員会だよりの発行

農業に関する先進的な取り組みや意欲ある担い手の紹介、国・県などの施策、農地関係の法律知識などの情報を農家の方々に提供する。

発行は年2回とし、発行時期は6月と12月を予定する。

今後とも、編集委員会を中心に、農家の方々に役立ち、親しまれる農業委員会だよりの発行に努める。

4. 農業者年金制度の推進

農業者の老後の安定と福祉の向上のために設けられた農業者年金制度については、三重県農業会議、管内農業協同組合と緊密に連携しながら、農業委員会だより等を利用し、その啓発普及と加入促進に努める。

以上で説明を終わります。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

議長(会長) ただ今事務局から説明のありました平成29年度事業計画(案)について、何か御意見等がございましたらよろしくお願いします。

<質疑応答なし>

議長(会長) 御意見等もないようですので、本案件は原案どおり可決することに御異議ございませんか。

<異議なし>

議長(会長) 御異議ないものと認め、議案第2号平成29年度事業計画(案)については原案どおり可決することと致します。

これで、本日の議事は全て終了しました。

スムーズな議事運営に御協力を賜りありがとうございました。

これで定期総会は閉会とさせていただきます。

皆さん本日はありがとうございました。

午後3時20分

上記は、平成29年度 農業委員会定期総会の議事を録したものである。

平成29年5月30日

議事録署名者

議事録署名者
